

2020年3月期 決算説明会資料

**2020年5月15日
株式会社コンテック**

中期経営計画について

- 米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響を受けて中期経営計画は未達となる見込み。

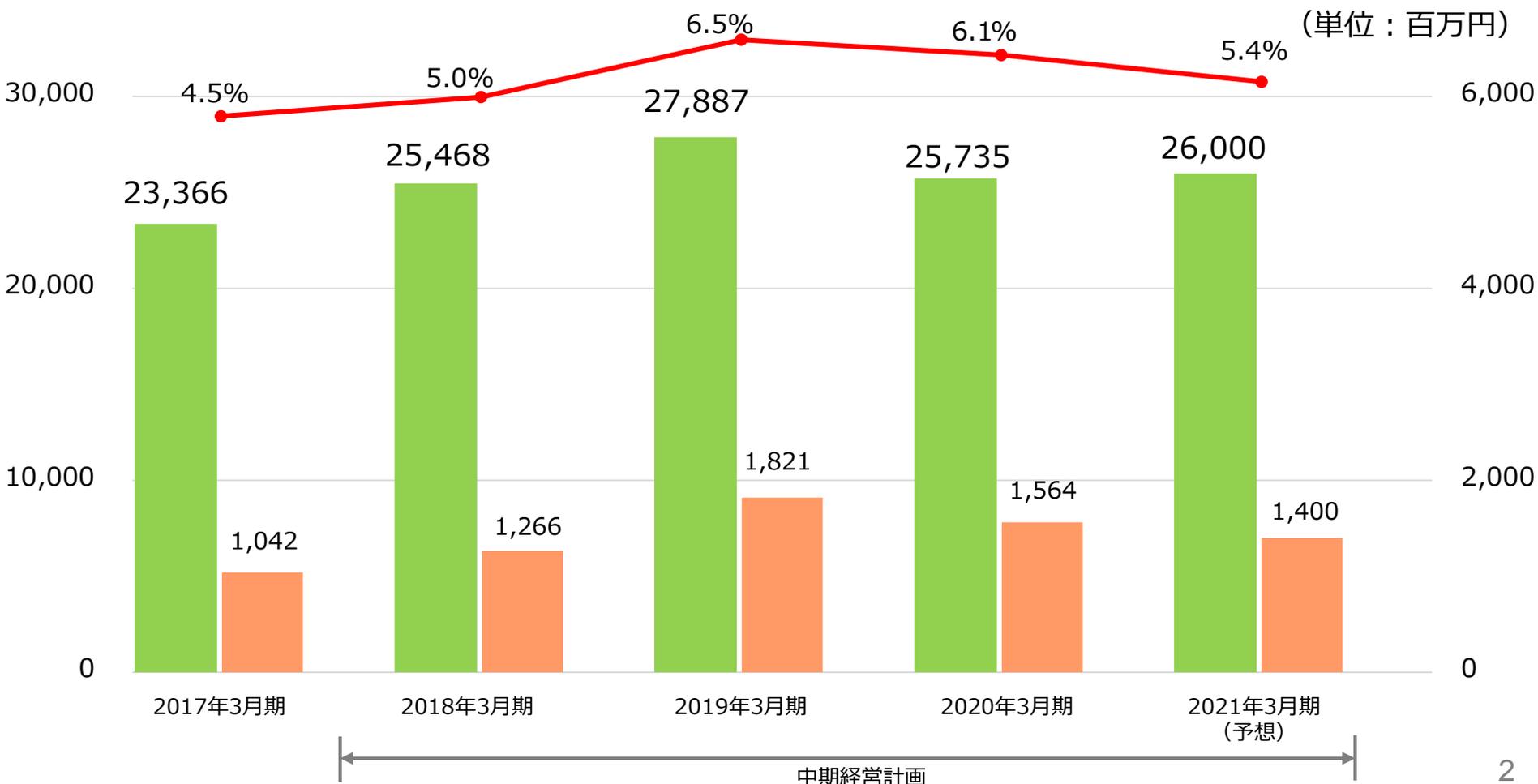
中計最終年度目標（2021年3月期）

売上高 300億円

営業利益率 8%

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率

(単位：百万円)



2020年3月期業績(連結)

- 投資有価証券の売却により特別利益を計上。

(単位：百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	対前年 同期比	2020年3月期 2019/5/9公表計画
売上高	27,887	25,735	△7.7%	26,000
営業利益	1,821	1,564	△14.1%	1,500
経常利益	1,817	1,567	△13.8%	1,490
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,617	1,607	△0.6%	1,450

1株当たり当期純利益	246.87円	245.71円
------------	---------	----------------

為替レート (1US\$当たり)	110.37円	109.25円
---------------------	---------	----------------

連結貸借対照表

- 売上債権・棚卸資産の減少により現金及び預金が増加
- 有利子負債を4億円圧縮（2019年3月期 36億円→2020年3月期 32億円）

（単位：百万円）

	2019年 3月期	2020年 3月期	増減額
流動資産	16,068	16,461	392
現金及び預金	3,245	4,393	1,147
売上債権	5,640	5,373	△ 266
棚卸資産	7,039	6,522	△ 517
その他	143	172	29
固定資産	5,805	5,124	△ 681
有形固定資産	2,425	2,398	△ 26
無形固定資産	1,719	1,762	42
のれん	1,209	1,061	△ 147
その他	510	701	190
投資その他の資産	1,660	963	△ 697
資産合計	21,874	21,585	△ 288

	2019年 3月期	2020年 3月期	増減額
流動負債	8,764	7,048	△ 1,716
仕入債務	4,547	3,775	△ 772
短期借入金	2,249	1,201	△ 1,047
その他	1,967	2,070	103
固定負債	2,313	3,144	830
長期借入金	1,400	2,000	600
その他	913	1,144	230
負債合計	11,078	10,192	△ 885
株主資本	9,466	10,790	1,324
資本金	1,119	1,119	0
利益剰余金	8,274	9,657	1,382
その他	71	13	△ 58
評価・換算差額等	1,329	601	△ 728
純資産合計	10,795	11,392	596
負債純資産合計	21,874	21,585	△ 288

連結キャッシュ・フロー計算書

●フリー・キャッシュ・フローが大幅に改善

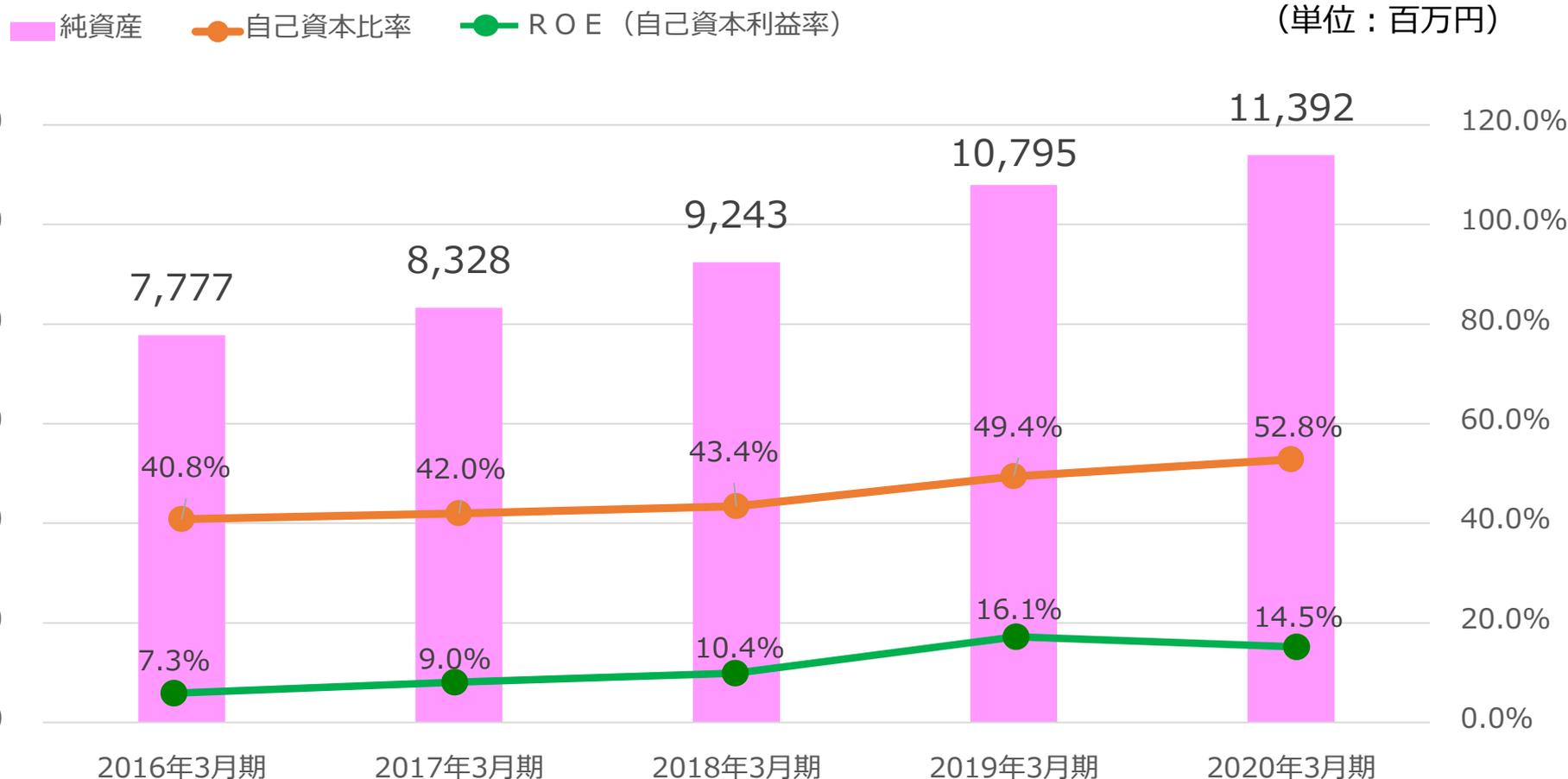
(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	666	1,603	937
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 192	428	620
フリー・キャッシュ・フロー	473	2,031	1,558
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 988	△ 864	123

現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 44	△ 19	25
現金及び現金同等物の増減額	△ 559	1,147	1,707
現金及び現金同等物の期首残高	3,805	3,245	△ 559
現金及び現金同等物の期末残高	3,245	4,393	1,147

財務指標の推移(連結)

- 自己資本比率は、50%台へ
- R O E は、10%以上で安定的に推移



2021年3月期 事業方針および施策

コンピューティング/IoT市場で付加価値を提供し、更なる成長を目指す。

(1) 国内電子機器事業の売上拡大

施策

商品バリエーション強化による新規顧客開拓

- ・ 高性能産業用PCのラインナップ強化
- ・ PC周辺計測制御、ネットワーク製品の充実

(2) 海外市場売上の拡大

施策

- ① 米国・中国・アセアン・欧州各地域の特性に応じた商品対応強化
- ② 新規市場・顧客開拓

(3) グローバル化の推進

施策

- ① 産業用PCの日本・台湾の開発2体制
- ② 台湾での共同調達拡大によるコスト削減（日本・米国・台湾）

(4) 技術開発強化

施策

- ① AI技術(画像認識)強化
- ② 5G、Wifi6時代でのネットワークソフトウェアの技術強化

2021年3月期 業績予想

- 国内における電子機器製品の売上が減少することが見込まれるため減益を予想。

(単位：百万円)

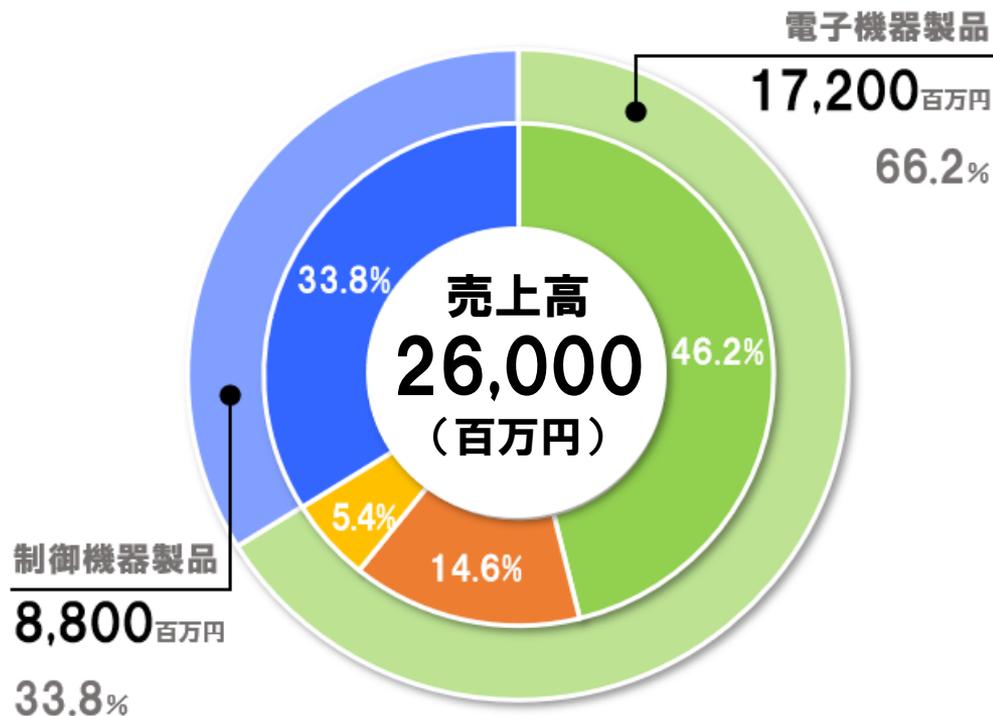
	2020年3月期 実績	2021年3月期 計画	対前年 同期比
売上高	25,735	26,000	1.0%
営業利益	1,564	1,400	△10.5%
経常利益	1,567	1,390	△11.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,607	1,000	△37.8%

1株当たり当期純利益	245.71円	153.43円
------------	---------	----------------

為替レート (1US\$当たり)	109.25円	109.12円
---------------------	---------	----------------

※上記業績予想は、新型コロナウイルス感染症の収束状況によっては、変更する可能性があります。

2021年3月期 業績予想(製品別)



産業用コンピュータ	12,000百万円 (3.8%増)
IoT機器	3,800百万円 (6.5%減)
ソリューション	1,400百万円 (3.6%減)
制御機器	8,800百万円 (1.6%増)

※()内は、前期比の増減率

※業績予想は、新型コロナウイルス感染症の収束状況によっては、変更する可能性があります。

ESG・SDGsへの取組み

● 「健康経営優良法人2020」に認定

- ・ 経済産業省が選定する地域の健康課題に即した取組みなどについて、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度。
- ・ 「健康経営優良法人2020」の大規模法人部門に認定されました。

3 すべての人に健康と福祉を

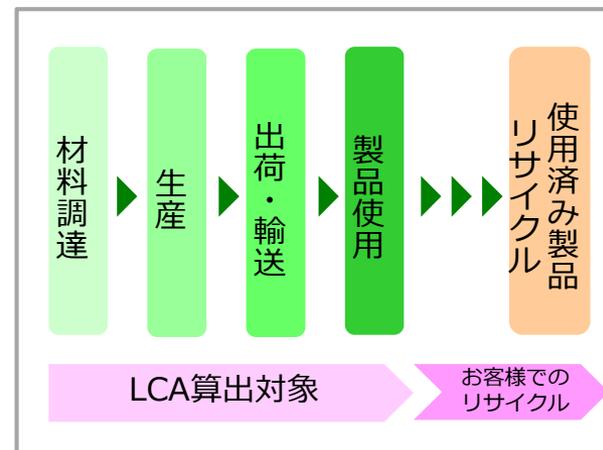


12 つくる責任 つかう責任



● 環境に配慮した製品の開発

- ・ 製品の企画、設計および製品ライフサイクルの各段階において、省エネ性能や環境保全性、リサイクル性などを検証し、環境に配慮した製品開発を行っています。
- ・ より高度な環境設計を行うため、ライフサイクルアセスメント（LCA）手法を用いて開発製品の環境への負荷を定量的に算定・評価し、その結果を設計開発に活かしています。



LCAにおける算定範囲

この資料には、当社の現在の計画や業績の見通しなどが含まれております。それらの計画や見通しなどは、現在当社が入手可能な情報を元に計画、予測したものです。実際の業績などは、様々な条件の変化により異なった結果となることがあり、この資料は、それら計画や見通しなどの実現を保証したものではありません。

株式会社コンテック